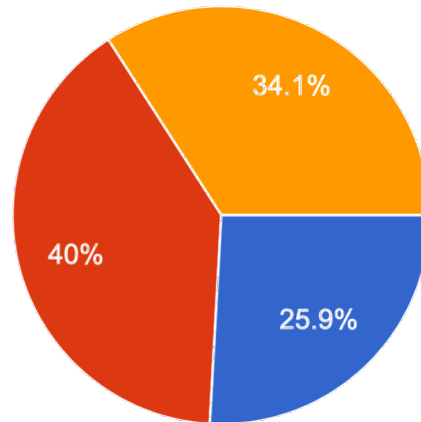


Q2.

実演家の方で、仕事の現場で事故に遭い、ケガをしたことはありますか（コロナ感染を含む）

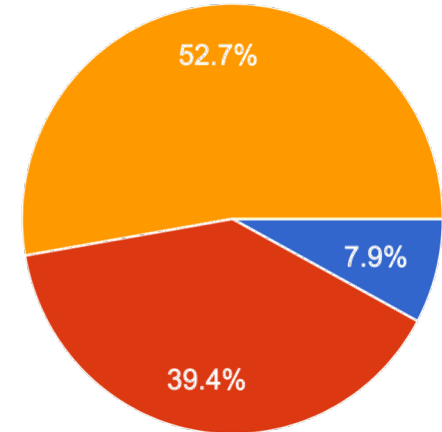
170 件の回答



- ①ある
- ②自分はないが、見聞きしたことはある
- ③ない

Q3. 実演家の方で、仕事の現場への行き来の間に事故（通勤災害）に遭い、ケガをしたことはありますか（コロナ感染を含む）

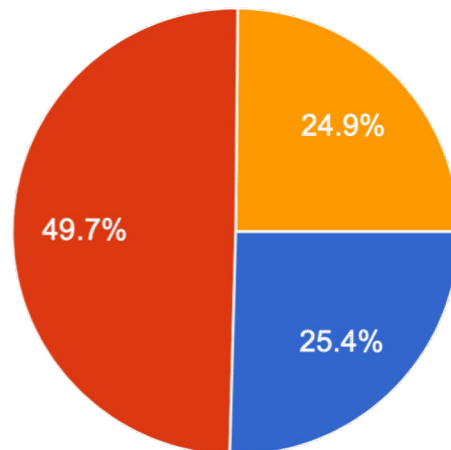
165 件の回答



Q4.

スタッフの方で、仕事の現場で事故に遭い、ケガをしたことはありますか（コロナ感染を含む）

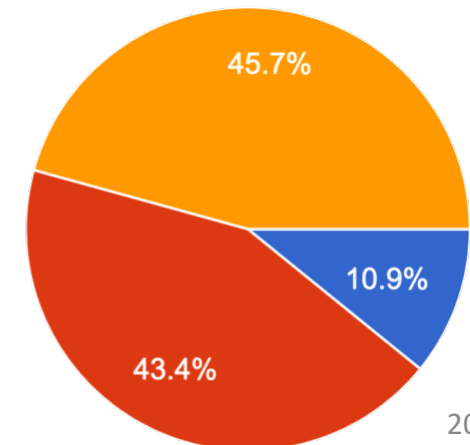
177 件の回答



- ①ある
- ②自分はないが、見聞きしたことはある
- ③ない

Q5. スタッフの方で、仕事の現場への行き来の間に事故（通勤災害）に遭い、ケガをしたことはありますか（コロナ感染を含む）

175 件の回答



調査タイトル：フリーランス芸能従事者の労災と安全衛生に関するアンケート2022
調査対象：フリーランスであらゆる芸能に従事している方（実演家 49.9% / スタッフ 55.1%）
調査方法：インターネット（n=267回答）
調査期間：令和4年2月27日～3月31日
調査対象期間：令和3年4月1日～令和4年3月31日
調査主体：日本芸能従事者協会



質問:どんな事故・ケガでしたか

(いつ・通勤中か現場か、誰が、どこで、どのような。コロナ感染を含む)148件の回答 ① (抜粋)

1. 交通事故
2. 先輩が自転車での通勤中横転。現場チーフが現場で台風の中、車に機材を取りに行き強風に煽られ膝を強打して救急搬送。
3. 駅の階段で転倒、剥離骨折。レッスン相手からコロナ感染。
4. 通勤中にころんだが、荷物で手が塞がっていたため酷い打撲になった(先輩実演家)
5. 舞台セットからの落下、舞台セットにぶつかり大量出血
6. 同僚 交通事故
7. 1回目:20年以上前、福島県の劇場にて舞台上での怪我(舞台袖のイントレに腰をぶつけた) 2回目:15年以上前、現場に向かう途中での事故(階段から転落)
8. 現場関係者との接触が原因と思われるコロナ感染
9. コロナ感染
10. 現場の足元が暗く、足を踏み外し捻挫(自身)
11. 現場で舞台監督が腕を骨折した、詳細は知らない
12. プロジェクト中にコロナ感染、車の移動中に事故
13. 通勤中 自動車事故
14. 倉庫での荷出し中に、機材の重心が崩れて下敷きになった。自身が負傷。足首の剥離骨折。
15. 徹夜番組明けで次の仕事に向かう途中、居眠り運転をしてトンネル内でタクシーに後方から追突。
16. 現場でカッターで手をざっくり切る
17. 仕込み中の転落 右足首骨折
18. 俳優がコロナ感染
19. 劇場現場 搬入時コンテナと手のひらを挟まれる搬入アルバイト。擦過傷医者の受診をした。
20. 落下
21. コロナです。会食中ではないかと思われます。
22. ツアー先でコロナに感染
23. 舞台稽古期間中の音響スタッフのコロナ感染。
24. 放送局の取材音声業務で移動中、車両ドライバーが前日に受けたPCR検査でコロナ陽性であったことを業務中に知らされ、濃厚接触者となった。
25. 高所からの転落・腰椎骨折、交通事故
26. 知り合いの照明さんが、脚立から落ちて骨折。
27. 舞台袖から落ちて指を脱臼
28. 転落 死亡
29. 現場にて仕込み中スタッフがステージからの落下
30. バイクで現場への機材レンタルに向かう途中、後ろから車につっこまれた。同じく場当たりでもあり。
31. 照明さんがイントレから落下
32. 通勤中バイク事故 通勤中自転車当て逃げ 仕事中転落し、救急搬送
33. 現場にて仮設ステージを踏み外し、ステージ下へ落下。膝の靱帯を伸ばしました
34. 野外イベントでカーゴに上からはみ出るほどスピーカーを積んだものを運ばされ、ラッシングも無く、道の段差でスピーカー崩れ落ちてきて私の頭に当たりました。



質問:どんな事故・ケガでしたか

(いつ・通勤中か現場か、誰が、どこで、どのような。コロナ感染を含む)148件の回答 ②(抜粋)

1. 仕事仲間がコロナ感染 場所は不明
2. 仕込作業中の転落、会場への途中で交通事故
3. 自分が、仕込み中、暗い中階段で足を踏み外して捻挫をした。
4. 照明スタッフが劇場での作業中に高所から転落死亡
5. コロナ 交通事故
6. 現場で搬入中に指骨折
7. 現場で足を捻って靱帯3本伸びた
8. バイクで転倒して骨折
9. 現場で仕込中、開いていた窓に頭を打ち付けて、流血した。
10. 通勤中の自転車での事故
11. 資材を車に荷積み中に荷台より転落
12. 指先を機材に挟んだ。
13. 雨のステージ撤収中にスピーカーをスタンドに乗せたまま撤収してて、スピーカースタンドで足の指をつついてしまい、爪が剥がれた。
14. 自転車で転倒
15. 現場において、搬入搬出アルバイトの方が舞台より落下した。現場において、スタッフ、演奏者がコロナ感染した。
16. 昨年リハーサルスタジオで、コロナ感染の方が出ました。
17. 通勤中の交通事故
18. 綱場で手をひねり腱鞘炎になる。階段から落ちて骨折
19. 車の事故
20. 私自身が、現場で客席の椅子のキャスターに指を挟んだり、他の現場で半月板損傷になった
21. 現場仕込み中。同僚がリフトの下敷きになった。
22. 機材が倒れて下敷きになり捻挫、他の人が落とした機材が当たり骨折
23. 演奏家がステージの段差で怪我
24. バイクで出勤中の事故。怪我はなし
25. コンサートの仕事にコロナに感染
26. 仕事仲間がコロナ感染 場所は不明
27. 通勤中のバイク事故。通勤中に自転車当て逃げされた。仕事に転落し、救急搬送された。
28. 撮影現場で、本番中に、ガラスに手をついてしまい。ガラスが割れて腕を40針縫う事故にあった
29. 同僚が通勤中交通事故(本人徒歩、相手バイク)に遭い足を骨折
30. 立ち回りの撮影中、代役の殺陣師が振り付けをした際に演者の足を踏んで捻挫させた
31. 撮影現場の殺陣の稽古で、アクション指導の方の剣が役者の先輩に当たった。また、舞台稽古場に行く途中でバイクで事故にあった共演者の方がいた。
32. アクションシーンでの連携ミスにより怪我
33. 舞台上で開演中に、出演者がアキレス腱を切った。
34. 稽古場でアクションシーンで投げ飛ばされ受け身を取れず顔面から落ちて前歯を折った。



質問:どんな事故・ケガでしたか

(いつ・通勤中か現場か、誰が、どこで、どのような。コロナ感染を含む)148件の回答 ③ (抜粋)

1. 殺陣の稽古中に怪我した
2. 現場で捻挫
3. 建込中、骨折。脚立作業中骨折、交通事故等
4. 怪我した本人の不注意で下がっていたセリに落ちた
5. 移動中の交通事故など
6. プロレス映画の練習中、体当たりされ胸の怪我。アメフトのドラマで腰を痛めた。
7. スタジオ収録仕事の後、自転車で交通事故に遭った。
8. 照明の方が、器具で感電したという話を聞きました。
9. 野外での現場でシュート中に舞台から転落
10. 私自身が通勤中の階段から転落し、骨折しました。
11. 撮影現場の段取りで、野球の硬球ボールが顔面に直撃した
12. フライングの最中に大元が切れて落下。移動中の交通事故
13. 交通事故、現場に向かうとき
14. 現場にて仕事中共演者との芝居で骨折
15. 暗転中、高さのある装置から落下して骨折
16. 公演後の高速で移動中、渋滞で停まっている車にこちらが追突する形での事故。ケガはムチ打ち
17. 撮影中、竹が耳に刺さって流血した
18. 現場で自分が打撲
19. 現場にて切傷 打撲など
20. 稽古中、激しい動きを要求されたため
21. コロナ感染(クラスタ)
22. 左手中指の骨折
23. 肉離れ
24. 現場で足に機材を落として剥離骨折
25. スピーカー落下による指の怪我
26. リハーサルやワークショップで、コロナに感染
27. アクションシーンで足をひねった、ガラスの破片で指を切ったなど
28. ロケバス交通事故、コロナ
29. アクション稽古中に着地を失敗し膝を痛めた
30. 監督が商談やプロモーションをしている中でコロナ感染。制作スタッフが過労で自動車事故を起こした。路肩に車を停めて作業中に後ろからバイク便に突っ込まれた美術スタッフ。
31. コロナ感染、小屋入り時、急いでいて転倒し怪我
32. 作品創作の現場で急な演出変更があり、声帯結節が出来た。
33. 主催者から、コロナ禍だけれど対面で会いたい旨を話され、その方がその後コロナを発症。濃厚接触者に。



Q6. どんな事故・ケガでしたか

(いつ・通勤中か現場か、誰が、どこで、どのような。コロナ感染を含む) 148件の回答 ④(抜粋)

1. 足の骨折
2. 通勤途中の事故
3. 出演予定者友人がコロナに感染。
4. 撮影現場で鼻骨骨折
5. 現場に向かう途中の交通事故・撮影中の転倒による怪我・高所作業での転落と感電 等
6. アクションを伴う芝居中に腰椎を痛めた
7. 現場で砂利道を這うシーンがあり、足に広範囲で擦り傷ができました。
8. 暴れる役者を抑え込むシーンで顎に頭突き
9. 舞台装置から転落し足を打撲
10. 通勤中の交通事故
11. コロナ感染、交通事故、パワハラによる精神疾患
12. 友人の制作部が、応援で行った某局テレビドラマ撮影の現場撤収中、誤って機材車(トラック)に指を挟む大怪我を負う。自費で治療したとの事。
13. 映画で走る撮影のシーン
14. (私ではありませんが)撮影中に脚立から転落する事故
15. パフォーマンス中、足長を履いたまま転倒し、腕を骨折した。
16. 撮影中に、足を出っぱった大道具の木材にぶつけて怪我をした
17. コロナ感染を見聞きするのは言わずもがな、稽古で身体の打撲やヘルニアを発症したり等もありました。
18. 劇用車に轢かれました
19. 現場、アクションシーン時、靱帯を痛める
20. コロナ感染 捻挫 骨折など
21. 現場で転んで指を骨折
22. 劇場で骨折した
23. 階段から楽器などたくさん持って転ぶ

質問: 芸能の仕事での事故の原因は、なんだと思いますか(抜粋) 163件の回答 ①

1. 高所作業
2. 自分の場合は、自己責任だと思っていました。
3. 労働時間の長さ。
4. 確認不足とそれをし難い環境
5. 危険なシーン
6. 各セクションの段取り、打ち合わせの不備
7. 共同作業者間のコミュニケーション不足。
8. 『慣れている』という根拠のない自分自身への思い込み
9. 一概に言えない、不可抗力もあるし、設営の問題、等々
10. 不注意、寝不足、現場への急ぎ、など
11. 労働時間及び、人員不足。育成環境の未発達。
12. 時間のなさ、お金のなさ、俳優からの(自分の身体を衛るための)提案は、やる気のなさ、怠惰、未熟とされる風潮
13. 細かいチェックをしてない、現場慣れしてない人がいる
14. 危険な現場での安全対策のなさ
15. 外での場合予期せぬ事態は起こりうる。
16. 良い画を撮りたくて過激になるから
17. 安全管理を怠っている。人が足りない
18. 過酷なスケジュールと仕事内容への配慮の欠如
19. 低予算故に人件費削減などで人1人に任される仕事量の多さと労働時間の超過による心身の健康を損なうシステム
20. 制作や舞台監督の監督不行き届きが主な原因。コロナ対策も例外ではない。マスク着用の徹底は制作が厳しく指摘しない限りどんどん緩んでいく。またPCRではなく抗原検査を積極的に用いるなどの誤った知識が、まだ制作や主催に根付いているのも由々しき状況。
21. 普段動かさない筋肉を、いきなり使ったので。自業自得
22. 設備の不備。不注意。
23. 双方の準備不足
24. 主催者、プロデューサーが安全対策を怠っている。
25. 安全対策が欠けている時
26. スタッフは、現場拘束の他に自走しなければならない移動がある。制作費の減少で前乗りや後乗り等の予算が出ず、間の移動も無理が多い。
27. 圧倒的な時間の不足 人員の削減による人手の不足
28. 確認不足
29. 現場スタッフ少数の為、報連相や注意喚起が徹底されていない
30. クライアントとの打ち合わせや計画の不足
31. 不注意と急いで起こることが多いと思います
32. 一般社会と呼称される違う世界にいるという誤った認識感。
33. 寝不足による不注意
34. 連日の疲労や、舞台セットに対する安全対策が徹底されていないなど(人がぶつかったら怪我をしそうな箇所を布などで覆うなど)
35. 現場全体のスケジュール調整の失敗
36. 機材の落下など
37. 現場によっては色々なハイリスクを持っている、足場が悪い所での設営や狭いところギリギリのセッティングなど
38. 急いで設置、急いで撤去、時間に追われている。

質問: 芸能の仕事での事故の原因は、なんだと思いますか(抜粋) 163件の回答②

芸能従事者 実態調査アンケート 3

労災と安全衛生
Arts Workers Japan

1. 時間優先ハードスケジュールと確認不足
2. 考え方の甘さ。高所作業の講習などで教えられることも間違いが沢山ある。
3. 無茶な要望、不注意
4. どうしても危険に気がつけない状況がある。
5. **安全管理が徹底されていない。**
6. 人員のトラブルと機器の不具合
7. きちんとした**管理体制の欠如**と、集中力を欠落させる**長時間労働**。
8. 危険作業に対する認識の甘さ
9. 移動中の転倒や交通事故
10. 労働時間や無理なタイムスケジュールなど
11. 現場への通勤 オーバーワーク 機材の落下など?
12. 数えきれない位あると思います。舞台機構、大人数での仕事、突発的な動き、演出上の危険な動き、感情が高ぶり冷静な判断がしにくい状態に陥りやすい、等の日常より特殊な状況である事が原因だと思います
13. そもそも、ステージは仮設のものもあり、暗転等もあり、危険なものである。
14. 不注意 **安全確認が不十分**
15. 1回目: 舞台袖中が暗くその上、袖幕でイントレが覆われており、目視できなかった。
16. 人件費に対する予算不足による人員不足。
17. 安全確認と単独行動
18. アクションにおいて可能かどうかの判断ミス
19. 注意力の欠如、能力以上の運搬など
20. 危険情報の不足、監督不足
21. 寝不足、低賃金、人不足、スケジュール不足等
22. 指導、教導など指示する人の不足と、
23. 現場独特の厳しい緊張状態で注意が他に向いている事が原因だと思います。
24. 完全に予算削減による安全確保する事ができないレベルでの設営時間の短縮のせいだと思います。
25. **客からは見えない部分は構造的に危険が多いことが多いと思う**
26. **寝不足**による不注意
27. 連日の疲労や、舞台セットに対する安全対策が徹底されていないなど(人がぶつかったら怪我をしそうな箇所を布などで覆うなど)
28. 現場全体のスケジュール調整の失敗
29. 時間優先
30. 無茶な要望、不注意
31. 他スタッフ、もしくは本人の不注意。
32. **危険作業に対する認識の甘さ**
33. **過重労働**／オーバーワーク／無理なタイムスケジュールなど
34. 移動中の転倒や**交通事故**
35. 現場への通勤
36. 数えきれない位あると思います。舞台機構、大人数での仕事、突発的な動き、演出上の危険な動き、感情が高ぶり冷静な判断がしにくい状態に陥りやすい、等の日常より特殊な状況である事が原因だと思います
37. スタッフは、現場拘束の他に自走しなければならない移動がある。制作費の減少で前乗りや後乗り等の予算が出ず、間の移動も無理が多い。
38. 圧倒的な時間の不足 人員の削減による人手の不足

質問: 芸能の仕事での事故の原因は、なんだと思いますか(抜粋) 163件の回答③

芸能従事者 実態調査アンケート 3

労災と安全衛生
Arts Workers Japan

1. コントロールができない状況を作り出してしまう現場の空気
2. SNS
3. 資金不足による悪条件労働
4. 事前の確認の足りなさ
5. 予算時間の不足に伴う、指導管理者不足
6. そもそも、ステージは仮設のものもあり、暗転等もあり、危険なものである。
7. 不注意 安全確認が不十分
8. 1回目: 舞台袖中が暗くその上、袖幕でイントレが覆われており、目視できなかった。
9. 人件費に対する予算不足による人員不足。
10. 安全確認と単独行動
11. アクションにおいて可能かどうかの判断ミス
12. 注意力の欠如、能力以上の運搬など
13. 危険情報の不足、監督不足
14. 寝不足、低賃金、人不足、スケジュール不足等
15. 指導、教導など指示する人の不足と、現場独特の厳しい緊張状態で注意が他に向いている事が原因だと思います。
16. 完全に予算削減による安全確保する事ができないレベルでの設営時間の短縮のせいだと思います。
17. 客からは見えない部分は構造的に危険が多いと思う
18. 疲労
19. 現段階では、不注意や過度な熱の入り込み。わざとやった・やられた等は経験はないし、見聞きもしていません。
20. 設営・撤去作業中の落下や転倒など
21. 人手不足／寝不足
22. オーバーワーク・プライオリティの高過ぎて替えの効かない時
23. 作業工程・役割分担の甘さ
24. 現段階では、不注意や過度な熱の入り込み。わざとやった・やられた等は経験はないし、見聞きもしていません。
25. 不注意だと思います
26. 不規則な現場スケジュールによる過労
27. 予算の無さからくる安全面の確保への意識の低さ。プロデューサーの裁量による所が大きい。
28. 国が芸術にける姿勢が圧倒的に足りない国なので、予算が足りないのも、技術者は無理をしないとイケないということになり、移動やスケジュールがハードになり、身体的、精神的な部分もハードになるため。
29. 機器等の不具合、整備不良、操作ミス等
30. どうしても危険に気が付けない状況がある。
31. クライアントとの打ち合わせ、計画不足
32. 不注意と急いで起こることが多いと思います
33. 一般社会と違う世界にいるという誤った認識。
34. 不規則な現場スケジュールによる過労
35. 予算の無さからくる安全面の確保への意識の低さ。プロデューサーの裁量による所が大きい
36. 不注意、寝不足、現場への急ぎ、など
37. 芸能の仕事に限らず、危機を察知する想定力の甘さ。
38. 現場によっては色々なハイリスクを持っている、足場が悪い所での設営や狭いところギリギリのセッティングなど
39. 急いで設置、急いで撤去、時間に追われている。

質問: 芸能の仕事での事故の原因は、なんだと思いますか(抜粋) 163件の回答④

芸能従事者 実態調査アンケート 3

労災と安全衛生
Arts Workers Japan

1. 危険性や労働時間と見合わない不安全なスケジュール
2. 無理なスケジュール 慣れによる油断 **安全管理の欠如**
3. **過労、夜撮影、草の根プロモーション**
4. 自分の仕事にばかりとらわれて視野が狭くなり全体を見れなくなるから
5. 予期せぬ、不注意。個々の無自覚さ。
6. **安全確認を怠ること**、また確認していても慣れや疲れによりミスが生じてしまう事。
7. 余裕のないスケジュールや時間設定により制作会社などからの無言のプレッシャーが感じられる
8. **国が芸術にかけられる姿勢が圧倒的に足りない国なので、予算が足りない**ので、技術者は無理をしないとイケないということになり、移動やスケジュールがハードになり、身体的、精神的な部分もハードになるため。
9. **機器等の不具合、整備不良、操作ミス等**
10. 現場によっては色々なハイリスクを持っている、足場が悪い所での設営や狭いところギリギリのセッティングなど
11. 急いで設置、急いで撤去、時間に追われている。
12. 考え方の甘さ。高所作業の講習などで教えられることも間違いが沢山ある。
13. 自分の場合は、自己責任だと思っていました。
14. **安全対策の不備**
15. 予算の都合などで仕込み、撤収時に極端に時間が短く設定され、作業を急ぐときに事故が多い。**夜間野外など照明のない状態での撤収作業などもかなり危険を伴う。基本的にフリーランスなので、自己責任で働いてるので、なるべくそういう仕事は受けないようにしているが、事前に内容が不明なことも多くて避けられないことも多い**
16. 無理がある演出、**疲労、過労**
17. 安全管理の不徹底と主催者の無理強い
18. シビアな条件とタイムスケジュール。すべての根本原因としてひと言で言える。
19. **過重労働／労働過多**
20. 部外者の立ち入り
21. 集中力の低下。いつも大丈夫だからという油断。
22. **安全衛生管理者の不在**。予算が少なすぎることに。
23. 設定や現場での準備不足
24. 芸術性ではなく**利益ばかりを求め**、短い時間で作品を作らなければならず、十分な休養が取れないまま日々働いているため。
25. 打合せ不足と注意していなかったから
26. 各セッションの段取り、打ち合わせの不備
27. 共同作業者間の**コミュニケーション不足**。
28. 慣れているという根拠のない自分自身への思い込み
29. **環境の劣悪さ**と無理のある演出
30. 長期長時間労働による疲労と注意力の欠如
31. そもそものサポート不足(金銭、相談窓口の皆無、精神ケア、含む自己負担が多い)
32. スタッフサイド、自分自身の配慮不足。しかしスタッフさんはそれを知っても何のフォローもしてくれませんでした。
33. **過剰な要求**
34. 舞台の場合だと、セットが倒壊した場合、**人的事故よりもセットなどが関係するケースが多い**と思います
35. 十分なりハースルや**指導者がいない、またはいい加減な指導**
36. 過労、精神的負担

Q13. 現場の状況を良くするために思うこと 130件の回答 ①

1. 9時から22時の公共劇場タイムスケジュールで、人が昼夜各1時間休ませる必要。連日の場合は、週の労働時間がおかしい為、交代制を管理及び乗り込みスタッフへ
2. 安全性を高める為の作業人員の確保
3. とにかく時間がなさすぎです。
4. コンサートや舞台などにおける設営・撤収時の時間に余裕が生まれるようなスケジュールが設定されれば心にも余裕が生まれると思います。あるいは人数を増やす。ただそのためにはどちらにせよ予算が足りないので、スケジュールも人数もギリギリで現場は行われているのが現状。
5. 現場予算が上がれば必然的に作業時間にも余裕が出ると思う
6. 階段、段差などへの注意喚起
7. 安全研修を定期的に開催する
8. 実働10時間以上が当たり前の世界をやめて、短くし、休息をとる。のべ日数が増えるが、そのための予算を確保できる、芸能ごとに一般人がお金を払える日本の文化に親しむ人口底上げを図る。
9. 社会保障と労災、老後の補償はないまでも、職を失った時の手立てが。
10. 円滑なタイムスケジュールをはっきりさせること
11. 声を荒げて指示を出すスタッフの方がいらっしゃいますが、まずやめた方が良い。温かい食事が出るだけで救われる。
12. 一人一人が意識的に安全対策をすること。発注側の理解。
13. 行き過ぎたコストダウンをしない
14. 安全に作業するための十分な時間が必要。
15. 制作側が、補償出来ないのであれば、労災保険の加入を必須条件にすべきだと思う
16. 20年間くらい仕事の単価が変わっていませんが、機材や設備更新で掛かる費用を、価格に上乗せできると良いです。
17. 地方独特の曖昧な規制を統一してほしい、あと何よりスタッフの全国的な基本給を上げる方法を教えてほしい
18. 人件費の底上げ。
19. 労災に入りたい
20. 時間に余裕を。
21. ちゃんと保険入る
22. ユニオン、舞台人専用の保険があるといいですね
23. パワハラ、セクハラ、の排除。
24. フリーランスへの補償のあり方を考えて欲しいです。
25. 1日10時間程度の労働にとどめて、きちんと睡眠をとる。
26. 仕込み、バラシ、食事、睡眠の時間をきちんと確保するスケジュールを組むことが大事だと思う
27. 稽古や本番の詰め込みすぎのハードスケジュールを、制作側が改善する。
28. 全員が全員を人として普通に接すること。
29. 長時間の労働の制限を作る
30. 余裕のある時間設定、相談できる機関の存在が必要
31. その点についてはあきらめてます。
32. 賃金引上げ・中小企業、フリーランスの助成金システム向上

Q13. 現場の状況を良くするために思うこと 130件の回答 ②

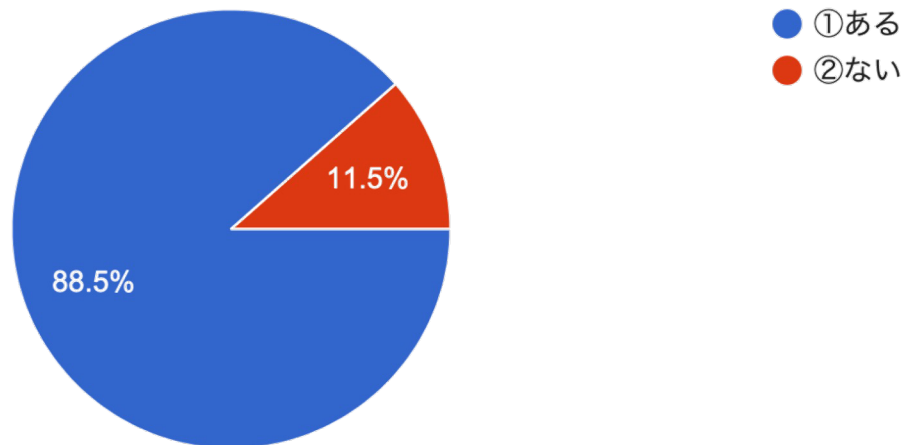
1. 一般社会での職業としての認知
2. 時間拘束の徹底。最低賃金の設定
3. どんな現場でも安心して働ける環境の一律の最低限の規定が欲しい。
4. 音響の仕事をしています。音楽仕事がメインですが、ヨーロッパで舞踊の現場に携わったこともあります。特に舞台系、演劇、舞踊などの現場では、圧倒的に予算がたりなく、バレエの発表会の延長でずっとやっているというのがこの国には感じられます。トップのベテランの出演者しかまともに給料がもらえない。ヨーロッパでは、舞台公演をみるのに、2500円や3000円で世界トップクラスのものが見られます。そういうのが芸術の土壌を作る行為になるのだと思います。あくまで一例で一部ですが、日本ではそういったことが明らかに足りないと思います。
5. 公演ごとに保険に入る
6. 立場が弱いので言ったら次の仕事が無くなるのが現状
7. 環境改善
8. 制度と実務の差を埋めること。
9. 地方行政の金額ボトムアップ、イベントや外注の雇用に関する年間予算は「対前年10%カットから」とかから始まるのが信じられないです。
10. 最低賃金の明確な定め 制作者やプロデューサーを含めた改善会議の定期的開催
11. 徹底した安全管理 報告/連絡/相談/確認
12. フリーランスも労災や疾病保険があったら安心できる
13. 作業内容を確認し注意する
14. 予算を削りすぎて、人手不足と、設置にも撤去にも時間に余裕がない。
15. 夏の野外現場等はもっと人間の身体を健康を考慮。命の危険を感じながら現場をやっているのに他のセクションも一括でタコ部屋とかありえません。なぜ裏方は奴隷の様な扱いなのか腹立たしい。
16. 予算を増やす
17. 私自身は新人の時以外、不利な状況になることはありませんが、アイドルやモデルなど女性が事務所やイベンターのいいなりになってしまう傾向はあると感じています。男女格差の解消が進んでくれることを願います。
18. 予算があれば、準備、事故防止など出来るのかと。。。
19. 時間的余裕がほしい
20. 各部署が部署ごとのプライドを持って仕事に従事したら、ハラスメントはなくなるはずだと思います。
21. 自分の身を守るのは自分自身の準備から。
22. 無理
23. 余裕を持ったタイムスケジュール(特に仕込み・バラシ)
24. 危険作業に対しての共通認識
25. 請負においても、雇用契約と同等の労務管理を行うこと
26. 危険事項の共有
27. スケジュールに余裕を持つ
28. 無理な仕込み時間(例えば大会場での24時搬入とか)など規制すべき。
29. 休憩時間の徹底を義務付ける (結局現場は時間がないから休憩時間を削るから集中力が欠落して事故る)
30. 話し合い
31. コンサートや舞踊の会館の、使用時間の金銭的な縛りが、事故やハラスメント、食事時間等の問題を起こしている。時間貸し料金は見直すべき

Q13. 現場の状況を良くするために思うこと 130件の回答 ③

1. 安全管理や就労規則はとても大事ですが、現場的には拘束が長くなる事は常なので、ギャランティに反映したい。が、現場単位でそんなオーダーも出せないの、行政的な動きが必要かと思います。
2. 冷静に、客観的に危険な状況、ハラスメントの可能性を監督し、指示出来るポジションの人を、プロデューサーや舞台監督等が兼任するのではなく、専門的に1つのポジションとして配置する。
3. 仕事がなくなった時の補償、基本給を明確に
4. フリーランスの方が特別加入することで、発注側(イベンターや制作、主催)が安心して従事していただけるようにするため、特別加入のブランディングを高めていく必要があると思います。
5. バイトさんでよいので、力仕事ができる人を増やしてほしい。また、現場全体に対する傷害保険があると、フリーランスも含めて安心して仕事ができる。
6. 声の掛け合いと慣れ過ぎないこと
7. 罵声を辞めよう。
8. 誰もが無理をしないように、素直に体のコンディションなどをちゃんと言える現場であること
9. 制作者の教育
10. 撮影保険や作品完成保険が欲しい。Pのパワハラ未払いを無くして欲しい
11. 指示者、補佐、実働者の分担。それを可能にするスケジュールと予算。
12. 音響会社やフリーランス等の勤務時間を減らす為に1日での日当より時間給的な考えが必要だと思う。
13. 安全に作業できる設営時間の確保と安全に作業できるスタッフ人数の確保をする為の予算アップが業界に必要なかと思います。
14. 現場ごとにアンケートをとるべき、また第三者の審査が必要
15. 労働組合や、メンタルヘルス等のサポート機関を作って欲しい
16. 責任の所在を明確にし保証をキチンとする事
17. 仕込み時間を長く取る
18. 別日にリハーサル、打合せを俳優を交えてちゃんとする。
19. 第三者機関による定期的なによる監査
20. 仕事が決まるのが遅くて、他の仕事がいれられなくて、ばらしになったら、他の仕事がもう入れられない。
21. 生活が安定するよう、雇用され、広く厚生年金など社会保障があるといいと思う
22. 役割をきちんとする人を沢山入れる責任のありどころを明確にする 安全安心な環境を作る パワハラやセクハラなどのハラスメントをなくす 1人1人お互いがお互いを、リスペクトして現場に
23. 専門のスタッフ、またはケアが前提の仕事内容へ安全確保ができる予算に到達してなければ実行しない。予算がある場合は、報連相がし易い、ハラスメントや抑圧のない声掛けをチームのトップから正式に書面にしたり、現場開始の前に講習を行う事。
24. 個々人の加入保険とは別に、現場単位で主催サイドが別途保険に加入して欲しい。またその旨をしっかりと説明して、労働者を安心させてほしい。またコロナ対策のガイドラインを表向きだけではなく、名実ともに徹底させてほしいと思う。
25. なにをもって良くするのか？故意の事故は皆無。配慮は必要。人々の配慮の無さの改善。
26. 安全確認の徹底。時間等の余裕。
27. 事故の時に誰どうするのかの書面でのやりとり、また明確な説明。スケジュールを押さえるならば例えばバラシになっても給料の支払い。明確な部署ごとの仕事内容の明確化

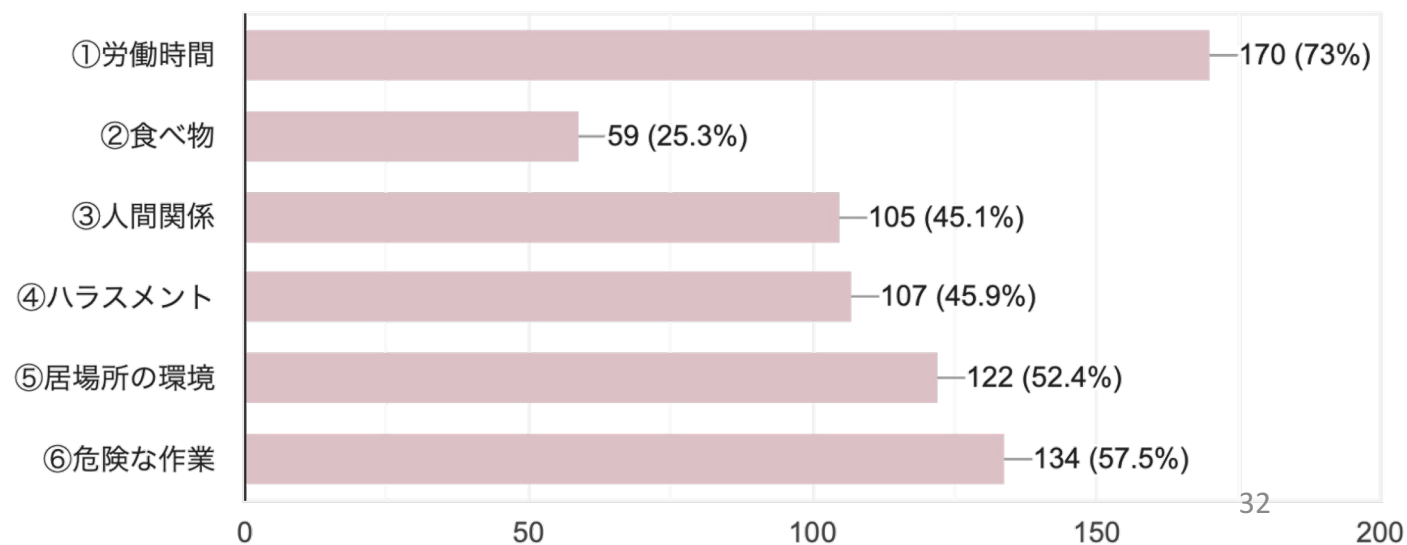
Q 1 4.仕事上、安全に関して不安に思ったことがありますか

261 件の回答



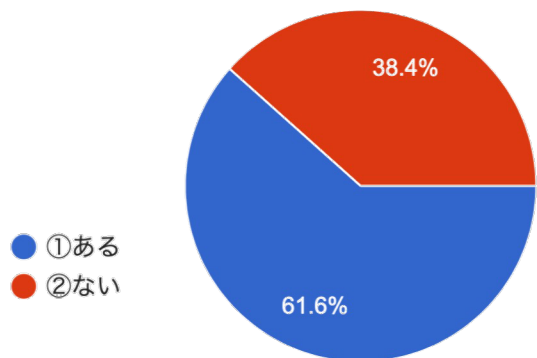
Q 1 5.どんな不安がありましたか(複数回答可)

233 件の回答



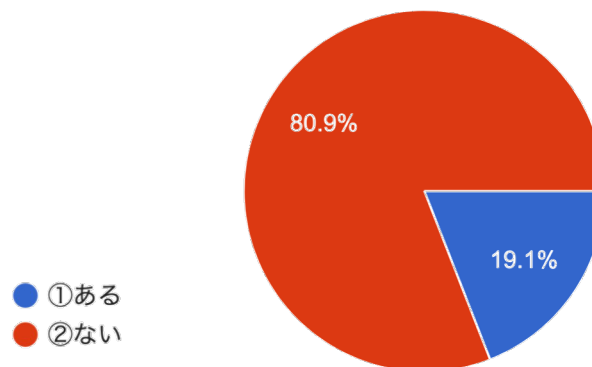
Q 1 7.仕事の現場に専用のトイレが無いことはありますか

263 件の回答



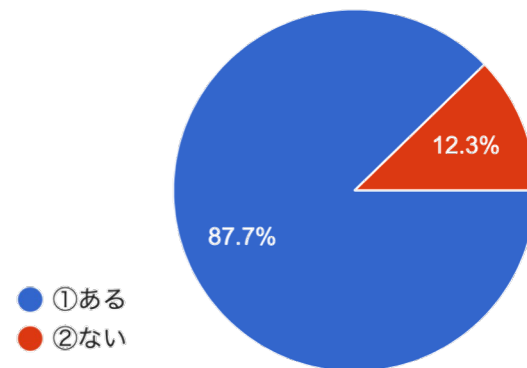
Q 1 7-3.膀胱炎になった事がありますか

257 件の回答



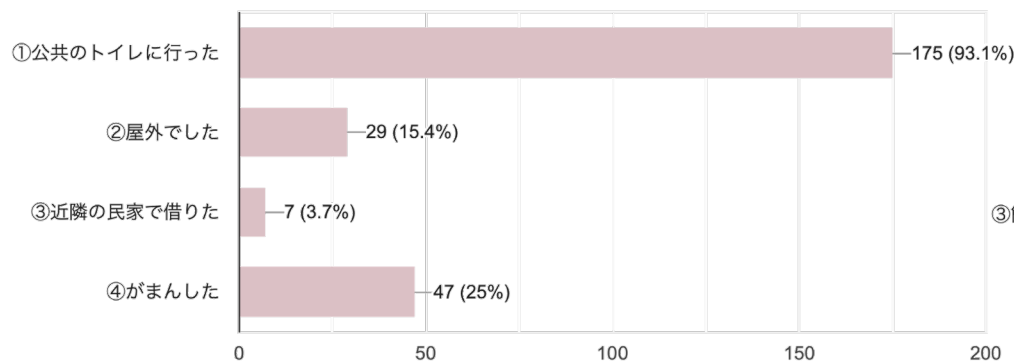
Q 1 6.仕事場に更衣室がないことはありますか

261 件の回答



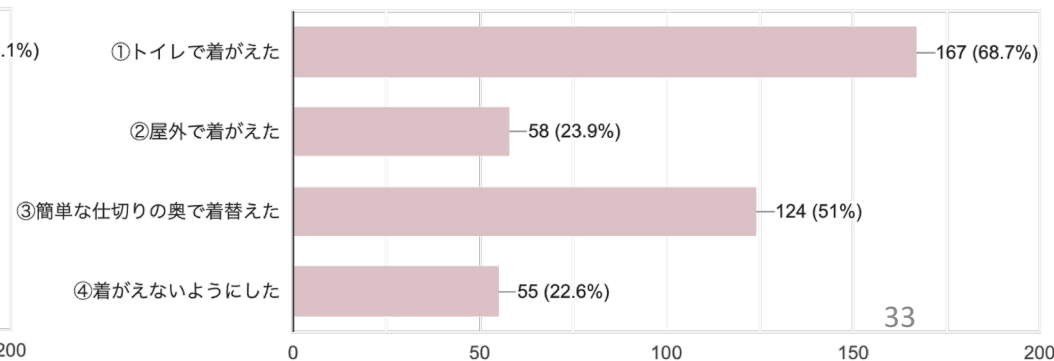
Q 1 7-2.仕事の現場にトイレがない時どうしましたか (複数回答可)

188 件の回答



Q 1 6-2.更衣室がない時どこで着替えましたか (複数回答可)

243 件の回答



Q16-3.更衣室に関して困ったことがあればお書きください① 55 件の回答

(重複回答は抜粋しています)

1. 控室・楽屋があれば何とかなるが、ない現場もある。
2. 無いのが当たり前なので困りようがない現状
3. 主催者に更衣室を用意するという考えが無い
4. とても恥ずかしい。人としてみられていないと思う。乗り込みスタッフのための楽屋がないホールが多すぎる
5. 上司から急かされる時にトイレなど個室が無くて着替えられない
6. トイレを更衣室にする場合、劇場だと便座の蓋がないことが多く、動きづらいのと、コロナ禍での不安もある。
7. 自分は専用の楽屋があったが、人数分の楽屋がない
8. 十分な広さがない。コロナ禍ではディスタンスが心配。
9. 盗難
10. 遠いトイレまで行って着替えなくてはならず、現場に早めに入ったり男性スタッフを待たせてしまうことがある。
11. 脱いだ服の保管が心配になったことがあります
12. まず着替える時間もなく作業がスタートしてしまうことが多いと思う
13. 更衣室があるところなんて皆無。少なくとも、とくに女性が着替える場所がなく、考えられてもない。常駐の方々にはあっても外からくるスタッフにそんな場所がある方が不思議
14. ディスタンスが取れず狭い
15. 女性用のトイレが分かれていない場合がある
16. トイレで着替えることは苦痛ではないです
17. 女性はいつも苦労している
18. そもそもスタッフは「関係者人数」の中には入っていない
19. 田舎のイベントでは「男なんだからどこでも着替えられるだろ」と言われます。
20. 楽屋を使うと生意気だというイメージがつくのでこちらから断ることが多い
21. 近くにないどうしても利用できない
22. 更衣室と呼べるような安心して着替える場所がない。急いで着替えるか作業着で出勤している。トイレも数が少ないのでゆっくり着替えることができない
23. 男性もハラスメントを意識して女性がいる前で楽屋などで着替えない様子を義務付けて欲しい
24. 野外現場の場合
25. パテーション等で簡易的に用意してくれている場合でも、トイレに天井がない場合が多く、上階層のギャラリーから見えているのではないかと思うことが何度もありました。
26. 更衣室無し、トイレ無し。我慢を強要される
27. あまり私は気にしないが着替えが見える環境では、他人に申し訳ない。
28. 更衣室など用意された事はない。
29. 男性なので特にはないが女性は辛いのでは？
30. そんなことは当たり前

Q16-3.更衣室に関して困ったことがあればお書きください② 55 件の回答

(重複回答は抜粋しています)

1. そもそも用意されていない事がある。
2. ロケ先での更衣室が足りず、ロケバスの影で着替えざるをえませんでした。
3. 自分はいいが、周りが気にする
4. タレントランクが低いため、更衣室は無くても当たり前だとスタッフが思っている
5. 女性へのハラスメントになるのではないかな。
6. 雨天に商店街の路上で着替えさせられた事があります
7. トイレや、バスでの着替えは転倒する危険が高くヒヤッとすることがあった
8. 無いという事実が困る
9. 風で倒れるのではないかなというような仕切りの場所。トイレ。車の中。
10. ロケだと車の中か外が多い
11. 着物なのに着替え場所がない、という場合もあり、屋外で着替えた経験がある
12. 男性は良いけど女性には必要なのであった方がよい
13. 作業と本番が別の服装の場合(ツーポーズ)着替えるところがない、それ以外は別に汚れたまま電車に乗っても私は気にならない(周りはわからない)
14. 更衣室がないことが多すぎる
15. 今はコロナだから、密室は嫌だ
16. 男なので僕自身気にならないが、女性だと大変だと思う、
17. 男性は、当たり前、稽古場で衆人環視の中で着替えるという、暗黙の了解があるのが、気持ちが悪いです。
18. 生理の時の長時間拘束
19. 和式便所しかない時
20. スタジオなどの場所だと仕方ない部分はあるかなと思います。
21. 基本的になくてもよいが、差別や多様性を理解してない人が多い
22. 女子が途中駅や公園等で着替えている
23. 大体が用意されていない
24. お稽古場を点々と移るような創作現場(演劇)ですと、なかなか更衣室の確保は難しいのが現状ですが、男女で時間を区切ったりなど工夫してやっております。スペースの問題が解決できれば一番良いのですが、それが叶わない場合はいかに工夫できるかを上の人間が想像できるか、また下から上に提案できるような空気を作るかにかかっているかと思っています。

Q17-4.トイレで困った事があればお書き下さい 58件の回答

1. 当たり前だがロケの場合はトイレがないことが多い。
2. 衣装を着替えるのに、外のトイレは使いたくない
3. 周りに何もなし山中での撮影はトイレがない。
4. 演者、スタッフの人数に対してトイレの数が足りない所が多い。
5. 現場の開始時間がわからずトイレに行っていないのかわからない。
6. バケツを使ったこともあり、本当に困ります。
7. 数が少なく、休憩時間がスタッフ皆同じなのでいつ行っても空いてなかった。またスタッフルームの密度が高く、落ち着かない。人がトイレにこもったりするため、尚更トイレが空いていなくて困った事があった。
8. 夜間の設営現場では、コンビニを借りる事が多いですが、コロナでトイレが借りれず数件回った事があります。
9. 野外撮影の際に、100人近くの現場だったにも関わらず、仮設トイレが2つだけしか用意されず、早々にトイレが詰まり、使えなくなった。代わりに近くの施設を使えるようにしてもらったが、片道5分以上かかる為、撮影の合間に行く事が難しく、食事休憩も食事場所への移動含めて30分しか無い中、トイレも長蛇の列で、食事が取れない状況になった。文化財施設での撮影も、同様の事が起こります。
10. 渋滞中の高速道路では、不安になることがあります。
11. 長時間のイベント
12. 通常はメンバー専用のトイレが、開演中はお客さんと共有になり、長蛇の列で使えないことが多々ある。
13. 電気が点かない
14. 交代のスタッフが居ない現場ではトイレのタイミングを逸する。
15. 業務中は離れられないことが多々あり我慢せざるを得ないときがある
16. スケジュールに問題があり一日中オペレーターをしてトイレに行く時間がない
17. 近場にトイレがない
18. 長時間の本番でガマンするのが大変
19. 参加人数に対して数が少ない
20. 本番時間が長く、短い休憩時間(転換時間)ではトイレに行けない(混雑含め)ので水分摂取を控えるようになった
21. 公衆便所はまだ汚いところが多い
22. 生理中の辛さをひとりでどうにかしなければならないこと。山の中の撮影は特に大変です。結果、急性腎盂腎炎で入院経験あり
23. 高速道路での渋滞時はかなり不安になります。
24. 地方の野外ロケはそもそもトイレが無く、予算的に準備されない。
25. 水を飲めない
26. スタッフが大勢いるのに使用出来るトイレが一つしかなく、キャストもスタッフも同じだった。
27. 裏方のトイレ休憩(昼休憩も)考えない制作や主催が多い
28. 出演者とスタッフお客様でその対応が違う
29. リハーサルから、舞台を修正しているうちに本番になり、休憩もなく、交代要員もいない為、昼食も食べずに、10時間以上トイレに行けなかった。
30. ペーパーがない時や、汚物入れがない。
31. お客さんと共用で、しかも仮設トイレで並んでいる場合は我慢します。現場に入る前に近隣のトイレの場所をあらかじめ探すのが恒例です。
32. トイレのタイミングを逸する。
33. トイレに行きたいときに、誰に相談したらいいのかわからないとかなかなか言いづらい。

(重複回答は抜粋しています)